



ぱんだぐみだより

H30.3.26

暖かな春の日差しに心躍り、軽やかに園庭を駆け回る子どもたち。ぐんぐんと背丈を伸ばすチューリップや可愛らしいてんとう虫を発見しては、友だちや保育者と喜びを共有しています。保育者が「もうすぐ、きりん組さん」と声をかけると、元気いっぱい「はあい!!」と応えながら進級への期待に胸を膨らませ、ワクワクしている毎日です。



鬼ごっこやイス取りゲームなど、友だちとルールのある遊びを楽しむようになりました。勝っても負けてもニコニコ笑顔で、何度もくり返して遊んでいます♪

時計の針がぱんだマークに重なると、友だちと声をかけ合いながら張りきって片づけがスタート! あっという間に部屋がきれいになると「先生、見て~!!」と、とても誇らしげです。



話すことが大好きなぱんだ組さん。休み明けは、家族で過ごした楽しい時間についてたくさん教えてください。外出先で、偶然友だちに出会った時の盛り上がりは最高です。

できるようになったよ♪
あんなこと、こんなこと

着替えがとても上手になりました。脱いだ服を丁寧にたたんだり、ジャンパーのファスナーを一人で閉めたりできるようになりました。

友だちへの優しさももっと大きくなりました。お気に入りのおもちゃでも、「かして」「いいよ」とゆすり合う姿が見られ、ほっこりします。

折り紙やハサミを使っての製作などを楽しみ、手先が器用になりました。熱心に作り上げた作品を手に「お母さんに見せてあげるの♪」とほほ笑む姿に、胸が“きゅんっ”となります。



よ〜く聴いています

いろいろ成長したけれど、1番成長したのは「話す力」と「聴く力」。

特に、大人同士の会話には興味津々のぱんだ組さん。ごっこ遊びでの1コマ・・・

「〇〇ちゃん、変わりないです」、「軽食お願いします」、「〇時から飲めるお薬飲みませ〜す」などなど。

——— 聴かれてる!? 心温まる光景のはずが、身の引き締まる思いになる保育者でした。



いつも元気いっぱいのぱんだ組さん。晴れた日はもちろん、雨の日も雪の日も明るい笑顔で私たちの心を温めてくれました。そして、初めての運動会や発表会も笑顔で楽しみ、緊張する私たちの背中を「大丈夫だよ♪」と反対に後押ししてくれました。この1年の成長はとても大きく、素敵なお兄さんお姉さんになられたと思います。大切な時期と一緒に過ごせたことは、私たちの貴重な経験になりました。

至らない点がたくさんあった中、ご理解とご協力をいただき本当にありがとうございました。きりん組での更なる成長を楽しみにしています。